

名前: **夜** 男の子

飼い主: 広島市在住 Hさん  
譲渡日: 平成27年10月21日(2か月・500g)  
現在: 9歳・5.9kg



☆チャームポイント☆  
琥珀色のキラッとした目  
真っ黒の毛



譲渡当日  
(H27.10.)

先住猫が怒って威嚇しても、手が出ても、お構いなしに突っ込んでいく肝の据わったにゃんこ。初日から人を追いかけて回すくらいの甘えん坊。「以前からここは我が家ですか？」ばりの堂々っぷり。エサも水も排泄もその日のうちに場所を覚えた天才。人が寝静まった頃にゲージを抜け出し、朝うさぎ小屋でうさぎと寝ている所を発見。

H27.12.

寒い日はうさぎ小屋で寝るのが習慣に。人がいる時は常に人と一緒に布団で就寝。先住猫がエサを食べ出すと自分も食べに行き交わりながらご飯。体格はあつという間に先住猫に追いついて、先生に肥満を指摘される。反省…。

R2.9.

キャットタワーを激しく上り下りして運動するのが大好き。でもその分よく食べるので体重は変化なし。猫じゃらしも大好き。先住猫と違って物を壊さないし、壁で爪とぎもしないいい子。動く物は全部獲物。彼こそが本物の狩人。

R5.5.

後輩猫が我が家へ。後追いされるのが嫌いなようで喧嘩ばかり。徐々に諦めを覚え、毛繕いされても3分程度ならされるがままに受け入れる。でもやっぱり喧嘩の毎日。喧嘩するほど仲がいい…はず。

現在

後輩猫に寝床を奪われる毎日。すっかりボスの風格もなくなりおじいちゃんらしく、寝る毎日。食欲もすっかり落ち着き、心配…。相変わらず車の音を聞き分けて玄関前の扉まで迎えに来てくれる。まだまだ元気でいてほしい…！

～悩んだこと～

賢すぎて網戸も窓も部屋の扉も開けてしまうこと。小さい頃からいくつも脱走対策を講じ、それでも僅かな隙を見つけては脱走を繰り返す、人間と猫の頭脳戦を繰り返していた。人間の知恵が勝利したのは2年がたった頃。

～嬉しかったこと～

顔が見えたらゴロゴロ喉を鳴らしながら、ついてくるところ。寝る時は必ず布団の中に入ってきて甘えてくれるところ。